

日本放送協会（NHK）会長 萩井勝人様

「NHKのあり方を考える市民の会」

共同代表 藤永 延代(NGO おおさか市民ネットワーク)

他 73名 (2014年4月28日現在)

第1 要求の趣旨

- 1 萩井勝人さんは、NHKの会長を今すぐ辞任してください。
- 2 辞任されない限り、私たちはNHKの受信料の支払を停止します。

第2 要求の理由

- 1、 私たちはNHKの放送を愛しています。
時代の困難性や希望を庶民の暮らしの視点から描き人気の朝ドラ。衛星から見る地球の姿。知っておきたいサイエンス。リアルタイムのニューイヤーコンサート。スポーツ・文化・芸術・科学、忘れてならない震災・災害報道、原発事故…等々。これらが地上波2局、BS3局、ラジオ3局、国際放送も含め9つのチャンネルで、国内外に配信されています。社会問題を深夜に放送するなど改善してほしいことがあったとしても、私たちはNHKに期待して受信料を支払っています。
- 2、 然るに、萩井会長は今年1月25日の会長就任会見で、従軍慰安婦問題にかかわって、「当時の戦争地域にはつきものだった」をはじめ、後日「撤回」「謝罪」されたとはいえ、国際問題にもなりうる重大な問題発言をされています。また、理事会では、理事10名全員に日付のない辞表を提出させたと聞きました。これらは、公共放送であるNHKの会長として、信じられない暴言・暴挙です。単なる撤回や謝罪で済まされません。NHKの会長としての資質・能力・資格に欠ける問題であり、放送の不偏不党・真実及び自律の保障、表現の自由の保障、政治的公平などを謳った放送法の原則から大きく逸脱しています。
- 3、 私たちは、今までNHKが公平、公正、中立な報道を行うものと期待し受信料を支払ってきました。貴方の発言は、その前提となるNHKと視聴者との信頼を裏切ったのです。NHKの存立基盤を破壊したのです。その後の貴方の国会発言や報道内容を見て、この想いは揺るがぬものとなりました。また、この様な実態を見過ごすことは、いい報道を目指しているNHK職員を萎縮させる事になり公正な報道を守るために努力している諸外国の市民に対して恥すべきことです。
- 4、 もはや、貴方が公共放送の会長の座に居続けることを、受信者として認めることはできません。NHKが受信者からの信頼を確保する道は、口先だけの謝罪・撤回ではなく、貴方が辞任することしか残されていません。私たち受信者は、やむにやまれぬ思いをもって「受信料を支払わない」ことでNHKにその是正請求をすることにしました。
- 5、 私たち受信者は、貴方が今すぐ辞任されることを求めます。
私たちは、貴方が辞任されない限りにおいて、順次受信料の一時停止に入る積りでおります。そのことを本書面にてNHKに通知します。NHKが政府の広報機関ではなく、国民・視聴者の報道機関であってほしいと願う私たちの決意を、本意見をもって通知し、早期の是正を求めるものです。なお、私たちは「NHKのあり方を考える弁護士・研究者の会」と連携して本要求を通知することを申し添えます。

以上

*添付資料 賛同者名簿

市民の会主旨賛同者（2014年4月28日現在）

- ・藤永延代
- ・曄道和子
- ・橋本壽美
- ・徳田敏子
- ・枋尾 泉
- ・中田和子
- ・榊 治朗
- ・川口満知子
- ・平井賢治
- ・植前昌宏
- ・井筒百子
- ・松永健治
- ・高宮幸男
- ・鱒坂 真
- ・大畠 稔
- ・高馬士郎
- ・光平 正
- ・宗像好男
- ・成瀬明彦
- ・木下知二
- ・石黒信子
- ・富岡道子
- ・角田節子
- ・窪田三紀
- ・奥野典子
- ・戎谷 宏
- ・西岡健二
- ・駒田 堯
- ・田中豊實
- ・尾崎泰士
- ・大口彰子
- ・河原林昌樹
- ・大田黒美津子
- ・濱川悦三
- ・古谷明人
- ・持田昌次
- ・畑 利朗
- ・谷口美和子
- ・飯阪健一
- ・大坊晴彦
- ・寺野昇二
- ・佐藤道代
- ・谷川良子
- ・森 哲郎
- ・浜田悦子
- ・筒井百合子
- ・押川マス代
- ・嶋岡房子
- ・浜田悦子
- ・奥野喜美子
- ・遠州尋美
- ・木下憲二
- ・大原 真
- ・岩野 清
- ・船井喜美代
- ・梅本千代子
- ・村尾多美子
- ・荒谷恵美子
- ・岩本禎子
- ・北瀬照代
- ・山原和子
- ・藤原一郎
- ・藤原千代
- ・石田喜久雄
- ・一柳久美子
- ・若林秀子
- ・角屋珠江
- ・小西邦子
- ・小西辰男
- ・石黒軍平
- ・澤田 有
- ・斎藤京子
- ・酒井清司

下記にご記入の上 06-6921-5272 へFAXしてください。順次書き加えます。

賛同者氏名
連絡先
ご意見

寄せられた意見

- NHKは民放にない良い放送が多いのに、その中心になる会長の言動は許せない。一生懸命頑張っている人の顔に泥をぬるものである。
- 独裁放送お断り。
- 靱井氏が辞任されるまで受信料は支払いません。
- 今や、NHKの放送は政府の広報に成り下がっています。一日も早い会長の退陣を求めます。
- NHKは日本国民を代表する公共放送機関であり「真実を放送する義務がある」ので、これに賛同し受信料を支払っている。民意に耳を傾けない無知な首相の手先となる様な会長・役員は即刻辞任すべきであり、これに応じない限り受信料の支払いを停止します。公平・公正・中立な報道に戻れば支払う。
- NHKは公共放送。言論統制の音頭取りになることは絶対に容認できません。
- 靱井会長の偏った考え方に反対。平和を大事にする放送をしてほしい。このままでは、受信料を払いたくない。
- 靱井氏の発言は、「本音」であり、そんな人物が会長でいるかぎりNHKの公共性・放送局の改善は期待できません。
- 会長の一連の話、その対応は許せません。強く抗議します。
- 政府の宣伝報道のようなニュースなど、一方的な姿勢ばかりと思っていたところ、会長発言にびっくりしました。「右に偏向」しており、公共放送として問題だ。会長は即刻辞任してください。
- 国民の意見や行動を一切取り上げないNHKには賛同できません。
- 歴史認識をきちんとできない人は、公共放送の代表としてふさわしくありません。
- 公共放送は国民の受信料で賄われています。偏った放送内容は納得できません。事実に基づいた放送を要求します。